



TOPICS ▶ 前市議会議員 若尾きみえの政策と活動報告

東京をだれもが安心して暮らせる生活都市に！／憲法の講演会に参加して問われる政治家の資質 橋下発言に八王子市民からも疑問の声が

I. 東京をだれもが安心して暮らせる生活都市に！

6月23日には、都議会議員選挙が行われます。八王子選出の都議では、民主党から自民党に移ってしまった議員もおり、政党政治が混乱する中、人材は流動的です。

国政選挙と連動しがちな都議選ですが、東京をどのような生活都市にしていくのかという視点から、選択していくことが大切です。都政で

は、税金の無駄遣いがまだまだたくさんあります。そして、政治には、常に利権の問題も潜んでいます。利権政治とは一線を引き、市民生活全体を考えながら、新たなまちづくりのビジョンをめざして、政治改革を進めていく人をぜひ都政に送っていきたいと思います。

◎男性も女性も幸せになれる新しい社会モデルを都政から子ども・若者・高齢者の安心をつくるために

▶ 少子高齢化時代にふさわしい新しいまちづくりを応援する都政に

若い世代の就労問題や、保育園待機児問題、高齢者の移動の問題など少子高齢化にともなう様々な課題があります。若い世代が安心して働き子育てできる環境や、高齢者が生き生きと元気に暮らせる新しいまちづくりを都政からも応援してほしいと思います。

▶ 三多摩格差の解消を

区部よりも出生率の高い多摩地域で、都立小児病院の統廃合が行われ、NICU（新生児集中治療室）など八王子での小児医療の拠点を失ったことは、大変残念でした。都政の中で、三多摩をきちんと位置づけ、こうした格差を早期に解消していくことが必要です。

▶ 緑を生かしたまちづくり

地球温暖化やヒートアイランド現象が進む中、三多摩地域の緑は重要です。石森市政では、市街化調整区域の利権からんだ開発問題が出て来てきてい

ます。市は、中核市移行を進めていますが、移行後は、得られた開発権限を活用し、緑の開発も容易にできるようになります。緑を生かしたまちづくりを都政から応援していくことが大切です。

▶ 東京から脱原発を！

政府は経済発展のために、原発を活用する方針です。しかし、福島原発からは今も放射能が出ています。今後も大地震が発生する可能性は否定できない中、原発の安全性は大きな課題です。何よりも原発には、処理しきれない核廃棄物の問題があります。

まずは省エネが重要ですが、省エネ技術を開発しても、資金力のない中小企業は、その技術を流布できていないのが現状です。東京から、省エネ、自然エネルギー、脱原発を推進し、安心のエネルギー政策を進めながら、産業振興につないでほしいと思います。



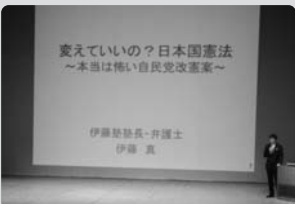
写真で見る
活動報告



◎今年も環境フェスティバルに参加 西南部環境市民会議の展示の前で



◎住宅政策研究会にて 高齢者の元気スタンド コミュニティモールの代表小泉圭司さんと



◎八王子で行われた伊藤真さんの憲法の講演会に参加



◎まちなか探索隊で、八王子の商店街を訪問 織物組合のショールームにて

◎若尾きみえが都政の中で進めてほしい政策

▶子育て支援

- ・認可保育所の設置を加速。待機児解消策として活用している都の認証保育所制度は、応益負担所得の低い人ほど保育料の負担が重くなる応益負担の改善をし、利用しやすい制度へ
- ・学童保育の充実・4年生以上の子どもの居場所づくり

▶高齢者支援

- ・予防医学への取り組みを進め、特養などの施設整備、在宅医療・在宅介護の充実をし、利用者の目線で医療・介護の充実
- ・まちの中から介護予防、サロン活動や高齢者の活躍できるまちづくりを応援

- ・高齢者の移動支援や空き家対策など、少子高齢化の進展にともなう課題を解決する新しいまちづくりを応援

▶緑・環境のまちづくり

- ・東京から省エネ、自然エネルギー、脱原発を推進 安心できるエネルギー政策を進め、産業振興につなげる
- ・三多摩地域の緑は、都民全体の財産として位置づけ、緑を大切にすまちづくりを都政から応援



Ⅱ. 憲法の講演会に参加して ~みんなで一緒に考えていきたい憲法問題~

▶憲法の講演会に参加して

自民党から憲法改正案が出されました。先日の八王子で開催された伊藤真さんの講演では、本来権力を行使する国家や議員をしるための憲法が、自民党案では、逆に国民の権利を規制する内容になっている。また、9条を改正し、自衛隊を国防軍にし、集団的自衛権を認めれば、日本は、同盟国を助けにいくために軍隊を出すことができる国になるというお話でした。

日本は、憲法9条のおかげで、平和のもと、今の経済的繁栄を築くことができたことは確かです。

自民党や維新の会は憲法9条の改正を進める考えですが、戦争体験者からは、「あのような悲惨な思

いは二度としたくない。9条は、守るべき」という声を耳にします。私も9条は、大切にしていきたいと思います。

▶96条の改正も問題！

9条の改正にさきがけ、96条のみを改正（国会議員の3分の2の賛成から過半数の賛成へ）する流れがあります。環境権や地域主権などを盛り込む加憲の考えを持つ党もありますが、きちんと議論をし、多数の賛成を得て改正していけばいいことだと思います。憲法を安易に改正できるようにすることは、問題ではないでしょうか。国民の権利をうたっている憲法は、自分たちのこととして、市民一人ひとりがしっかり考えていくことが大切だと思います。

Ⅲ. 問われる政治家の資質 国際的批判を浴びた橋下発言

▶市民からも疑問の声が！

維新の会、橋下大阪市長の発言は、女性に対する人権感覚を全く欠く発言であり、国際的にも日本の政治の品性を問われる問題です。

私は、かつて韓国にある元慰安婦の方が過ごしている「ナナムの家」という施設を訪問し、その女

性たちとお話をした経験がありますが、同じ女性として、胸が痛みました。

橋下発言には、男女を問わず、八王子市民からも疑問の声があがっています。政治家は、戦時下での人権侵害を十分認識し、女性の人権を守るという理念で、政治にたずさわるべきではないでしょうか。

あなたのご意見・ご提案をお気軽にお寄せください！

若尾きみえと生き生き市民会議

〒193-0833 八王子市めじろ台3-19-14

E-mail: info88@wakaokimie.jp

TEL&FAX 042-668-1020

HP <http://wakaokimie.jp>  若尾きみえ

若尾きみえプロフィール▶1964年岡山県生まれ、岡山大学教育学部卒業 ▶職歴 /岡山市立幼稚園にて教諭、結婚を機に退職後、仙台市、富山市にて英会話講師

▶活動歴 /八王子市環境基本条例制定に向けて活動、八王子市ゆめおり市民会議環境分科会メンバー、八王子市西南部環境市民会議会員、2003年市議会議員初当選後、市議として2期活動、地域で高齢者福祉・医療問題に取り組む